

各 位

会 社 名 株式会社スリー・ディー・マトリックス
 代 表 者 名 代表取締役社長 高 村 健 太 郎
 (コード番号：7777)

問 合 せ 先 取 締 役 岡 田 淳
 電 話 番 号 03 (3511)3440

大阪証券取引所 JASDAQ 市場への上場に伴う当社決算情報等のお知らせ

本資料に記載する業績予想は、平成 23 年 9 月 16 日に公表した内容と同様のものです。

当社は、本日、平成 23 年 10 月 24 日に大阪証券取引所 JASDAQ 市場グロースに上場いたしました。今後とも、なお一層のご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

なお、当社の業績予想は以下のとおりであり、また、最近の決算情報等につきましては別添のとおりであります。

【連結】

(単位：百万円、%)

項目	決算期	平成 24 年 4 月期 (予想)		平成 23 年 4 月期 (実績)		平成 24 年 4 月期 第 1 四半期累計期間 (実績)	
		構成比	前年比	構成比	構成比		
事業収益		550	100.0	347.4	158	100.0	400
営業利益又は損失(△)		△456	△83.0	—	△482	△304.7	210
経常利益又は損失(△)		△477	△86.9	—	△509	△321.9	204
当期(四半期)純利益 又は損失(△)		△478	△87.1	—	△533	△337.3	204
1株当たり 当期(四半期)純利益 又は損失(△)		△114.98円		△58,896.13円 (△147.24円)		53.88円	

【単体】

(単位：百万円、%)

項目	決算期	平成 24 年 4 月期 (予想)		平成 23 年 4 月期 (実績)		平成 24 年 4 月期 第 1 四半期累計期間 (実績)	
		構成比	前年比	構成比	構成比		
事業収益		550	100.0	347.4	158	100.0	400
営業利益又は損失(△)		△276	△50.2	—	△426	△269.7	224
経常利益又は損失(△)		△297	△54.1	—	△451	△285.1	218
当期(四半期)純利益 又は損失(△)		△298	△54.3	—	△475	△300.3	218
1株当たり 当期(四半期)純利益 又は損失(△)		△71.68円		△52,434.37円 (△131.08円)		57.65円	
1株当たり配当金		—		—		—	

(注) 1. 平成 23 年 4 月期(実績)及び平成 24 年 4 月期 第 1 四半期累計期間(実績)の 1 株当たり当期純利益は期中平均発行済株式数により算出しております。

2. 当社は、平成 23 年 7 月 26 日付をもって、1 株につき 100 株の株式分割を行っております。また、平成 23 年 8 月 30 日付をもって、1 株につき 4 株の株式分割を行っております。当該株式分割に伴う影響を加味し、遡及修正を行った場合の数値を()内に記載しております。

3. 平成 24 年 4 月期(予想)の 1 株当たり当期純利益は、公募予定株式数(700,000 株)を含めた期中平均発行済(予定)株式総数により算出しております。なお、当該株式数には、オーバーアロットメントによる売出しに関連する第三者割当増資分(最大 200,000 株)は含まれておりません。

以 上



平成24年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年10月24日

上場会社名 株式会社スリー・ディー・マトリックス 上場取引所 大
 コード番号 7777 URL <http://www.3d-matrix.co.jp/>
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高村 健太郎
 問合せ先責任者(役職名) 取締役 (氏名) 岡田 淳 (TEL)03(3511)3440
 四半期報告書提出予定日 — 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第1四半期の連結業績(平成23年5月1日~平成23年7月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第1四半期	400	—	210	—	204	—	204	—
23年4月期第1四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 24年4月期第1四半期 205百万円(—%) 23年4月期第1四半期 一百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益	
	円	銭	円	銭
24年4月期第1四半期	53.88	—	—	—
23年4月期第1四半期	—	—	—	—

(注) 当社は、平成23年4月期第1四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成23年4月期第1四半期の記載及び平成24年4月期第1四半期増減率の記載をしておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第1四半期	1,397	—	1,357	—	96.3	—
23年4月期	1,199	—	1,149	—	95.0	—

(参考) 自己資本 24年4月期第1四半期 1,344百万円 23年4月期 1,139百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円	銭	円	銭	円
23年4月期	—	0.00	—	0.00	0.00
24年4月期	—	—	—	—	—
24年4月期(予想)	—	0.00	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年5月1日~平成24年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
第2四半期(累計)	400	—	50	—	15	—	10	—	2.23	—
通期	550	247.4	△456	—	△477	—	△478	—	△114.98	—

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
新規 一社 (社名) 、除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期1Q	3,792,000株	23年4月期	3,792,000株
② 期末自己株式数	24年4月期1Q	一株	23年4月期	一株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期1Q	3,792,000株	23年4月期1Q	一株

(注) 当社は平成23年7月26日付で株式1株につき100株、平成23年8月30日付で株式1株につき4株の株式分割を行っております。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。予想数値・予想の前提条件その他に関する事項は、添付資料3ページをご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
（1）連結経営成績に関する定性的情報	2
（2）連結財政状態に関する定性的情報	2
（3）連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（その他）に関する事項	4
（1）当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
（2）四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
（3）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
3. 四半期連結財務諸表	5
（1）四半期連結貸借対照表	5
（2）四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
（3）継続企業の前提に関する注記	8
（4）セグメント情報等	8
（5）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

①業績の状況

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の影響により依然として厳しい状況にある中で、生産の回復、個人消費や設備投資の下げ止まりなど、上向きの動きがみられるようになってまいりました。しかしながら、海外経済の回復がより緩やかになること等により景気が下振れするリスクが存在し、またデフレの影響や、雇用情勢の悪化懸念が依然として残り、引き続き厳しい状況で推移いたしました。

一方、当社グループが事業を展開する医療関連分野においては、今後の世界的な医療機器産業の急拡大が予測されており、政府の「新成長戦略」の中でも、日本のものづくり技術により国際競争力の高い医療機器を開発することで世界へ貢献するとともに、日本の医療機器産業を成長産業へと発展させることが医療イノベーションの目標とされ、様々な取り組みが進んでおります。

このような状況のもと、当社グループは主要技術である自己組織化ペプチド技術による医療製品の開発に引き続き注力しております。第1パイプラインの吸収性局所止血材(TDM-621)は医療機器のカテゴリーで国内にて開発を進めておりますが、前連結会計年度に臨床試験を終了したのに続き、当第1四半期連結累計期間においてPMDAへの製造販売承認申請を行いました。これにより、TDM-621の日本における独占的販売権の付与先である扶桑薬品工業株式会社から、製造販売承認申請時に係るマイルストーンペイメントを獲得し、事業収益として計上いたしました。また当社は、TDM-621の製品の製造に関して、製造工程の一部を外部に委託することにつき委託先との契約の締結に至り、医療機器の製造販売業者としての体制の整備をさらに進めました。

また第2パイプラインの歯槽骨再建材については、当社グループは米国での開発を進めておりますが、平成23年7月、当社子会社においてFDAからIDEの承認を取得しました。その他にも、複数のパイプライン製品の研究開発を並行して推進し、また事業提携等に向けた交渉を行っております。

このような結果、当第1四半期連結累計期間の業績につきましては、事業収益400,000千円、経常利益204,271千円、四半期純利益204,325千円となりました。

②経営成績

当第1四半期連結累計期間の事業収益は400,000千円となりました。これは、TDM-621に関するマイルストーンペイメントによる研究開発事業収益400,000千円によるものです。

事業費用につきましては、人員の増加に伴う費用及びマイルストーンペイメントに対する販売手数料を計上したことにより、189,781千円となりました。

上記の結果、営業利益は210,218千円、経常利益は204,271千円、四半期純利益は204,325千円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間末における総資産は1,397,303千円(前連結会計年度末比198,253千円の増加)となりました。

流動資産につきましては、852,486千円(同186,030千円の増加)となりました。これは主に、現金及び預金182,662千円及び前渡金9,534千円の増加によるものです。

固定資産につきましては、544,816千円(同12,223千円の増加)となりました。これは主に、医療製品製造調整のための設備26,880千円があるものの、無形固定資産であるのれん償却額17,500千円の減少によるものです。

負債につきましては、39,346千円(同9,765千円の減少)となりました。これは主に、未払費用21,980千円の減少があるものの、未払消費税14,694千円の増加によるものです。

純資産の部につきましては、1,357,957千円(同208,018千円の増加)となりました。これは主に、四半期純利益204,325千円によるものです。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

全般的な見通し

当社グループは、米国 Massachusetts Institute of Technology (マサチューセッツ工科大学) より「自己組織化ペプチド技術」に係る特許の専用実施権の許諾を受け、同技術をプラットフォームとした医療製品の研究開発・製造・販売をグローバルに展開することを目指しております。

平成24年4月期におきましては、国内において外科領域の第1パイプラインである「吸収性局所止血材」の独立行政法人医薬品医療機器総合機構への製造販売承認申請を実施し、同承認取得に向けて取り組んでまいります。またその他パイプラインの開発を進め事業提携に向けた折衝に取り組んでおります。国外においては、「吸収性局所止血材」のアジア地域へのブリッジングの検討を進めるとともに、第2パイプラインである「歯槽骨再建材」の米国内での治験を推進してまいります。

(a) 売上高

平成24年4月期は国内外の研究開発・事業提携を積極的に推進しておりますが、医療製品事業において「吸収性局所止血材」の独立行政法人医薬品医療機器総合機構への製造販売承認申請に伴う販売提携先からのマイルストーンペイメント400百万円の収益を第1四半期に計上しており、その他パイプラインの販売権許諾契約に伴う開発一時金150百万円の収益を予定しております。

(b) 事業費用

事業費用については、研究開発費として主に吸収性局所止血材の製造販売に向けた試験・製造検討費用等や米国における歯槽骨再建材の治験費用を見込んでおります。販売費及び一般管理費については、国内外での事業拡大に対応するべく人員増加を計画しており、これに伴う人件費の増加を見込んでいること等により、事業費用合計で1,006百万円(前期比:57.1%増)を予定しております。

(c) 営業利益

上記の結果、営業損失は456百万円を見込んでおります。

(d) 営業外収益・費用

営業外収益については見込んでおらず、営業外費用として株式上場関連費用として21百万円を見込んでおります。

(e) 経常利益

上記の結果、経常損失は、477百万円を見込んでおります。

(f) 特別損益

特に見込んでおりません。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

当第1四半期連結会計期間より、「1株当たり当期純利益に関する会計基準」(企業会計基準第2号 平成22年6月30日)、「1株当たり当期純利益に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第4号 平成22年6月30日)及び「1株当たり当期純利益に関する実務上の取扱い」(実務対応報告第9号 平成22年6月30日)を適用しております。

(追加情報)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第1四半期連結会計期間 (平成23年7月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成23年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	771,747	589,084
たな卸資産	35,697	38,712
その他	45,042	38,659
流動資産合計	852,486	666,456
固定資産		
有形固定資産	32,555	5,729
無形固定資産		
のれん	449,169	466,669
その他	37,447	38,305
無形固定資産合計	486,616	504,974
投資その他の資産	25,643	21,888
固定資産合計	544,816	532,593
資産合計	1,397,303	1,199,050
負債の部		
流動負債		
未払法人税等	2,954	4,149
その他	36,313	44,572
流動負債合計	39,267	48,721
固定負債		
繰延税金負債	78	389
固定負債合計	78	389
負債合計	39,346	49,111
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,359,300	1,359,300
資本剰余金	1,349,300	1,349,300
利益剰余金	△ 1,392,165	△ 1,596,490
株主資本合計	1,316,434	1,112,109
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	28,480	27,002
その他の包括利益累計額合計	28,480	27,002
新株予約権	13,041	10,826
純資産合計	1,357,957	1,149,938
負債純資産合計	1,397,303	1,199,050

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)	
事業収益	
研究開発事業収益	400,000
事業収益合計	400,000
事業費用	
研究開発費	39,844
販売費及び一般管理費	149,936
事業費用合計	189,781
営業利益	210,218
営業外収益	
受取利息	34
消費税差益	312
その他	8
営業外収益合計	355
営業外費用	
為替差損	4,732
支払手数料	1,479
その他	91
営業外費用合計	6,302
経常利益	204,271
税金等調整前四半期純利益	204,271
法人税、住民税及び事業税	237
法人税等調整額	△ 290
法人税等合計	△ 53
少数株主損益調整前四半期純利益	204,325
四半期純利益	204,325

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

当第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)	
少数株主損益調整前四半期純利益	204,325
その他の包括利益	
為替換算調整勘定	1,478
その他の包括利益合計	1,478
四半期包括利益	205,803
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	205,803
少数株主に係る四半期包括利益	-

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

当社グループの事業は単一セグメント（医療製品事業）であるため、記載を省略しております。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。